

週報 第3349回

会 長 川端 徹 副会長 中 透・南出 和成
幹 事 山本 博章 SAA 道正田 均

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
T E L 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会 (2026年9月4日) 第3349回

■ プログラム

卓話担当 西端 政博 会員

■ 次週のプログラム

9月10日(木) : 和泉・和泉南・泉大津3クラブ
合同例会

■ 今後の予定

- ・9月11日 : 3クラブ合同例会に振替休会
- ・9月18日 : 卓話担当 西田 佳郎 会員

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

今月の歌

赤とんぼ

夕焼小焼の	赤とんぼ
おわれて見たのは	いつの日か
夕焼小焼の	赤とんぼ
とまっているよ	竿の先

■ 先週の例会

会長の時間



川端 徹 会長

「納涼」は単に涼しい場所で飲食することではなく、夕涼み、川床、花火、風鈴、打ち水など、暑さの中に涼を見つける日本文化です。暑い中、大勢の人が集まり、余計に暑くなるのではと思いますが、「夏祭りは、なぜ人をつなぐのでしょうか?」。盆踊り、花火、だんじり(大阪市内)など地域の夏の行事は暑い中、世代を超えて多くの人が集まり暑さを忘れて楽しめます。

大阪天神祭りの船渡御で打ち上げ花火(奉納花火)が盛大に行われています。天神祭りの起源は951年ですが、打ち上げ花火のはじまりは、江戸時代まで遡り、京保18年(1733年)に隅田川で行われた水神祭りがその由来と伝えられています。当時関西や江戸

では、飢餓・疫病の流行により、多数の死者がでていました。その死者たちの慰霊や悪疫退散のため水神祭が催され打ち上げ花火が上げられたのが最初です。その後、花火師たちが多数出現し、競うように花火を打ち上げ出しました。それが華やかなものを好む江戸の庶民にも受け入れられ、花火の打ち上げが川開きの定番の行事として根付いていったという経緯があります(国立歴史民俗博物館総合研究大学院大学 新谷尚紀氏より一部改変)。

ロータリーも人と人とのつながりで成り立っています。奉仕とは、何か特別なことではなく、「人と人をつなぐことから始まる」。そこから、「環境そのものを変えられなくても、工夫によって心地よくする」。それはクラブ運営にも通じるかも知れません。ダブルメガネさん、FMいずみおおつから全国へのデビュー!?楽しみにしております。



幹事報告

山本 博章 幹事

- 本日皆様のメールボックスに、ロータリー日本財団からの確定申告用寄附金領収証を入れさせていただいておりますのでご確認下さい。
- 来週9月4日(金)の例会時、会長の時間の前に次々年度会長候補者を指名するため、選考指名委員会の委員発表を行います。
- 同じく9月4日(金)例会時の受付において、9月10日(木)の3クラブ合同例会・懇親会の会費を徴収させていただきますので、ご準備のほどよろしくお願い致します。
- 和泉ロータリークラブ例会変更のご案内
9月9日(水)の例会は9月10日(木)3クラブ合同例会に変更
9月23日(水)の例会は休会

委員会報告

なし

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数39名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
8/28	32名	7名	—	82.05%
8/ 7	31名	8名	1名	82.05%

■ メークアップ

榎本(8/10 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

■ ニコニコ箱

- ・親睦活動委員会の皆様、本日は納涼例会ご準備ありがとうございます。皆様、楽しみましょう(川端)
- ・本日の納涼例会、親睦委員会の皆さん、企画・設置ありがとうございます(山本)
- ・親睦の皆さん、本日は楽しみにしてます(道正田)

ニコニコ箱合計	10,000円
累計	113,000円

■ 祝 誕生日



杉本 憲一 会員(31日)
今井 康隆 会員(31日)

先週のプログラム

納涼例会







ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか